

各 位

ピクセルカンパニーズ株式会社
(コード番号 2743 JASDAQ)

ディベロップメント事業における営農型太陽光発電の取り組みに関するお知らせ

当社グループの主力事業ドメインであるディベロップメント事業において、当社子会社であるピクセルエーステート株式会社（以下「PXE社」という。）は、長野県野辺山市において営農型太陽光発電（以下、「本件プロジェクト」という。）を予定する協働事業プロジェクトに対して権利の売却及びアドバイザー支援を行うことといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 本件プロジェクトへの参画理由

営農型太陽光発電、いわゆるソーラーシェアリングは、農地での営農を継続しながら農地を立体的に活用し、場内に支柱を立てて太陽光パネルを設置・上部空間で発電を行うことで、営農と発電を両立する取り組みであります。太陽光発電をはじめとする再生可能エネルギー電力は、地球温暖化対策や原発依存体制からの脱却、エネルギー安全保障政策等重要な役割を担っており、営農型太陽光発電はそれらに加え売電収益による農家所得の向上や農業経営の下支え、耕作放棄地の再生等、農業・農村が抱える課題解決の一つのツールとしても注目されはじめており、農林水産省においても、健全な営農型太陽光発電の取り組みを促進しております。限られた土地や環境資源を有効活用し、食料供給及び持続可能で安価な電力供給の面で営農型太陽光発電の潜在的可能性は大きく、今後、より営農型太陽光発電が発展していく事業であると考えております。

長野県は、環境エネルギーの中で先進的な取り組みを行っており、現在、最も注目されている地域の1つであります。営農型太陽光発電施設の建設によって耕作放棄地を再生し、得られた自然エネルギーによる安定的且つ持続的な営農経営が可能となる本件プロジェクトは、農業・電力・物流・販売等、各事業に特化した専門団体による協働事業であり、PXE社は本件プロジェクトに賛同し、経産省設備ID及び電力受給契約の地位売却と、再生可能エネルギーにおけるノウハウを活かして、アドバイザーとして本件プロジェクトの支援をしていくこといたしました。

2. 今後の見通し

本件プロジェクトは進行中ではありますが、本件プロジェクトの規模からみて各所手続き、調整等期間を要する見込です。現時点における当社グループの業績に与える影響は軽微であります。

以上